



中流部



小里川ダム

令和2年度事業概要



下流部



上流部

国土交通省
中部地方整備局
庄内川河川事務所

はじめに

20年前、庄内川の下流域を襲った集中豪雨は、庄内川の越水、新川の堤防決壊、内水氾濫を発生させ、名古屋都市圏に甚大な被害をもたらしました。

以降、庄内川河川事務所では、下流域(愛知県区間)は、東海豪雨と同規模の洪水による被害を防止することを目標に対策を進めてきており、着実に治水安全度は上がっています。

しかし、まだ対策は十分ではありません。令和2年度も、引き続き流域の皆様の安全安心のために治水対策を進めていきます。

一方で、近年は東海豪雨を上回る規模の洪水が全国各地で発生しています。昨年の「令和元年東日本台風」が庄内川の流域を通過していたら、東海豪雨以上の甚大な被害が発生していた可能性があります。

このような洪水に対しては、施設だけでは被害を防ぐことはできません。関係機関、地域が一体となって、いのちとくらしを守る防災・減災に総力を挙げて取り組むことが必要です。

今年は、東海豪雨から20年です。

2020年、庄内川河川事務所は、愛知県、関係市町、名古屋地方気象台とともに「東海豪雨20年実行委員会」を立ち上げ、東海豪雨で得た教訓等を継承し、「自らの命は自らで守る」という意識の重要性を地域と一体となって考えていきます。

庄内川の概要



水源地	岐阜県恵那市山岡町(タ立山 標高727m)
流域面積	1,010km ² (山地533km ² 平地440km ² その他37km ²)
流路延長	庄内川本川 96km 支川矢田川 56km
大臣管理区間	69.5km(本川 62.5km 支川矢田川 7.0km)

令和2年度 庄内川河川事務所 事業費

(単位:百万円)

項目	令和元年度			令和2年度 当初 (②)	対前年度比 (②/①)
	当初 (①)	補正	最終		
河川改修	3,359 (1,610)	1,100	4,459 (1,610)	3,122 (1,637)	0.93
河川維持管理	930 (155)	838	1,738 (155)	835 (68)	0.90
河川環境	5	0	5	35	7.00
小里川ダム	477 (34)	0	477 (34)	506 (76)	1.06
合計	4,771 (1,799)	1,938	6,709 (1,799)	4,498 (1,781)	0.94

() 書きは緊急3か年:防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策費

※河川改修：河川改修費、都市基盤整備事業費、特定構造物改築事業費

河川維持管理：河川維持修繕費、河川工作物関連応急対策事業費、総合流域防災対策事業費

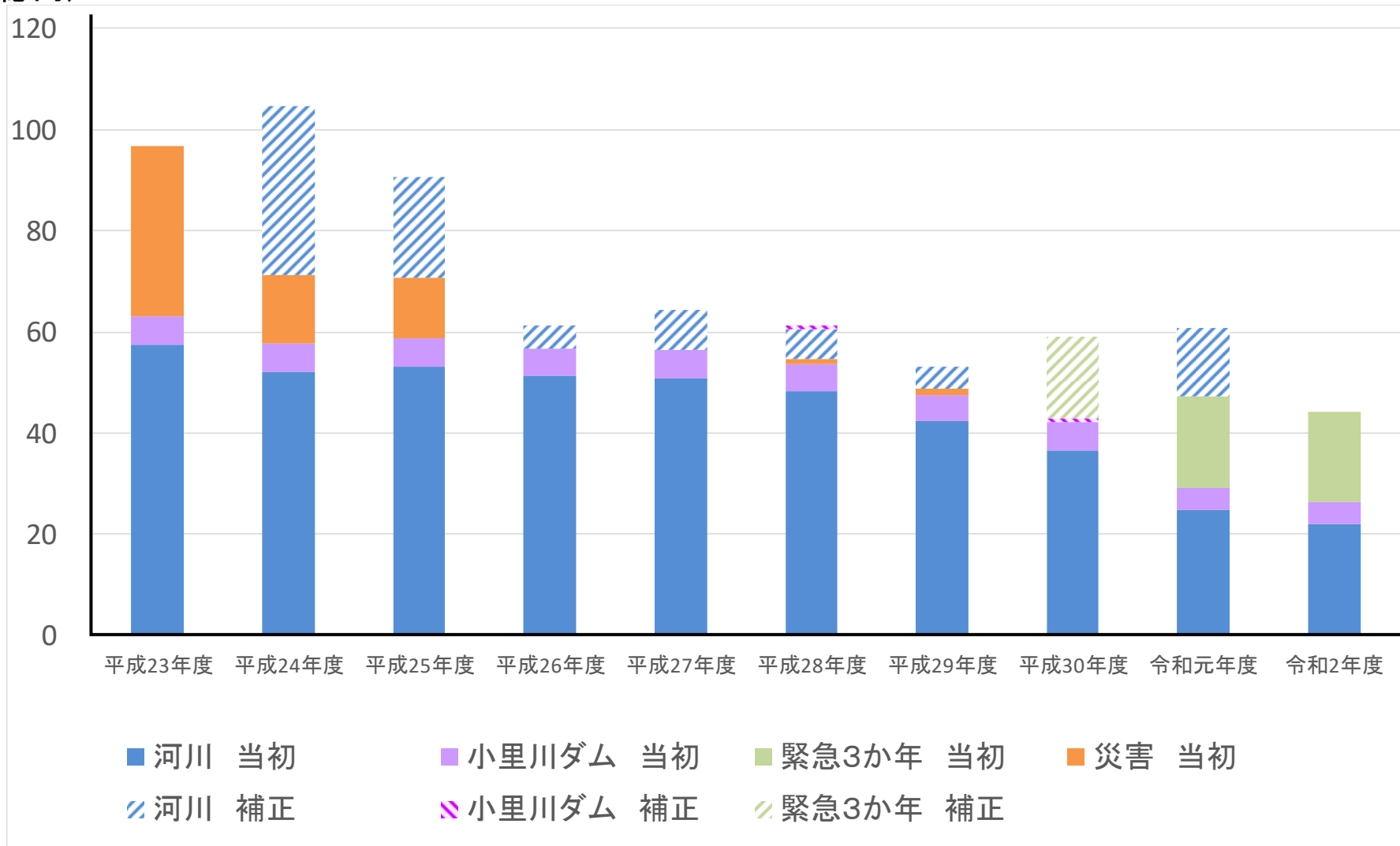
河川環境：総合水系環境整備事業費

小里川ダム：堰堤維持費

※金額は、事業費ベース（営繕費、業務取扱費を除く）

(参考) 事業費の推移

(億円)



※河川は河川改修、河川維持管理、河川環境の合計
災害は全国防災、災害復旧費の合計

令和2年度 事業実施方針

○重要インフラの緊急点検の結果を踏まえた『防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策(以下、「緊急3か年」)』及び平成27年9月関東・東北豪雨を受けて策定した『水防災意識社会 再構築ビジョン(以下、「水ビジョン」)』を重点的に実施。

<河川改修>

- ・下流部では堤防の耐震補強、河道掘削(しゅんせつ)、低水護岸、堤防整備を実施
- ・中流部、上流部では、堤防断面または堤防高が不足している箇所の堤防整備を実施

<維持管理>

- ・河川が適切な機能を発揮できるよう堤防の法面や護岸等の補修を実施
- ・洪水や河川管理上支障となる河川内の樹木・土砂が再繁茂・再堆積しないように取り組みを実施

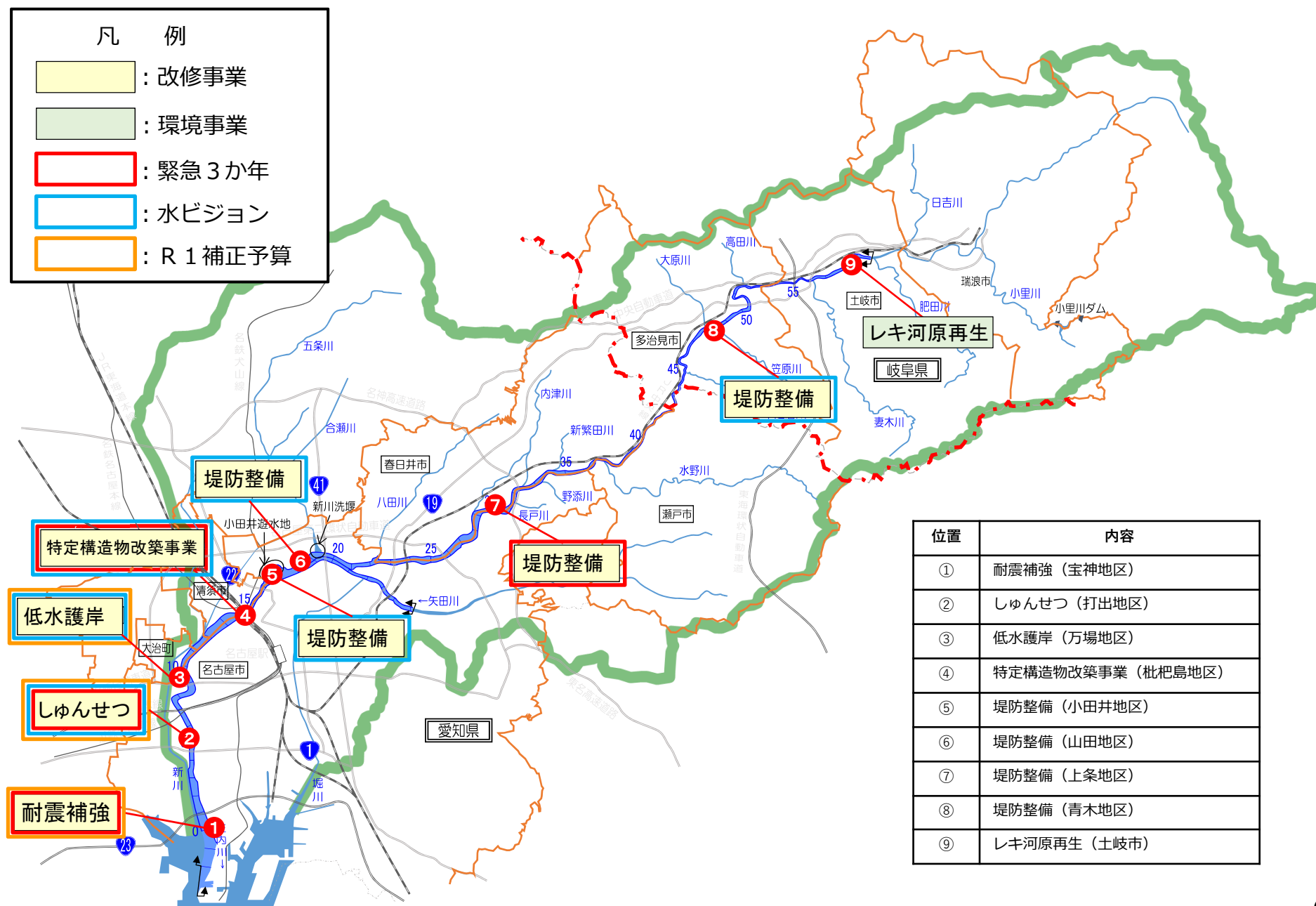
<河川環境>

- ・良好な環境に生息する多様な生物が生息することをめざし、多様な水際の創出や河道環境の縦断的なネットワークの形成を図るため、令和2年度はレキ河原再生を実施

<小里川ダム>

- ・洪水時における防災操作を確実に実施
- ・ダム貯水池の斜面の崩壊防止対策、放流警報設備の改良を実施

令和2年度 事業実施箇所 位置図(改修・環境事業)



主な事業内容(改修)【耐震補強】

- 宝神地区において河川堤防の液状化対策を実施しています。対策することによって、既往の地震で発生した津波と同規模の津波でも河川堤防を越流しないようになります。

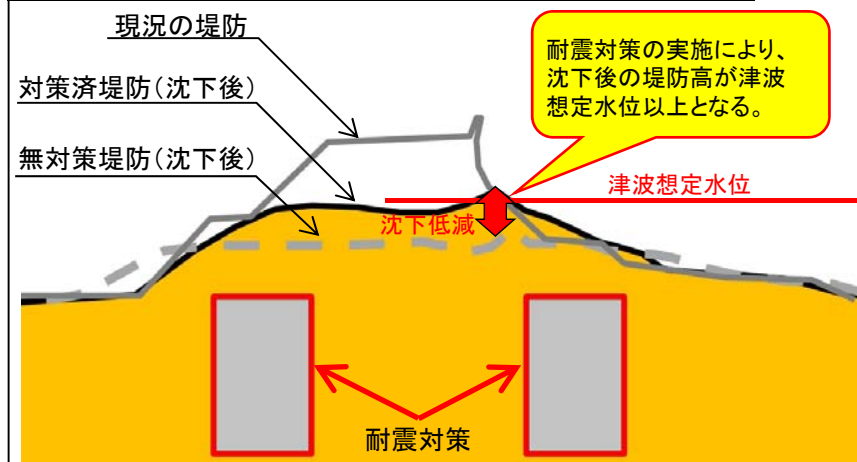


対策状況



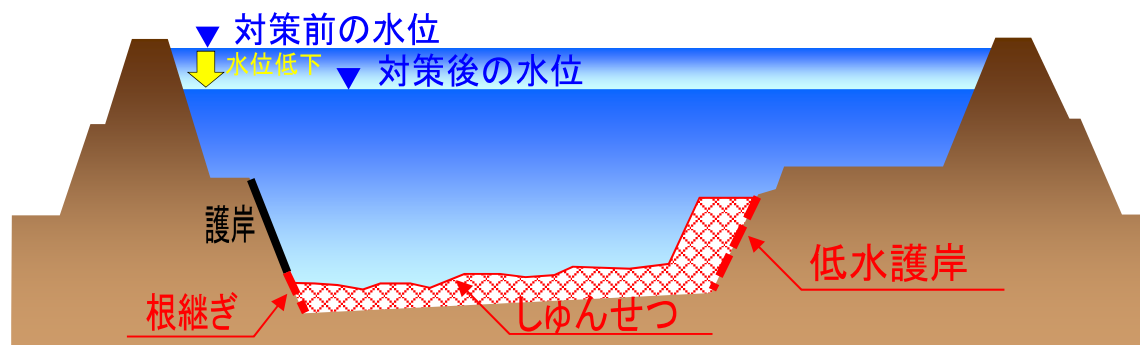
耐震対策を実施中
※地震時に液状化する地層に砂を
圧入して液状化しないようにして
います。

対策の効果(沈下低減効果)



主な事業内容(改修)【しゅんせつ】

- 平成12年9月の東海豪雨と同規模の洪水を安全に流下させるため、河道断面が不足している区間のしゅんせつを実施しています。



しゅんせつのイメージ

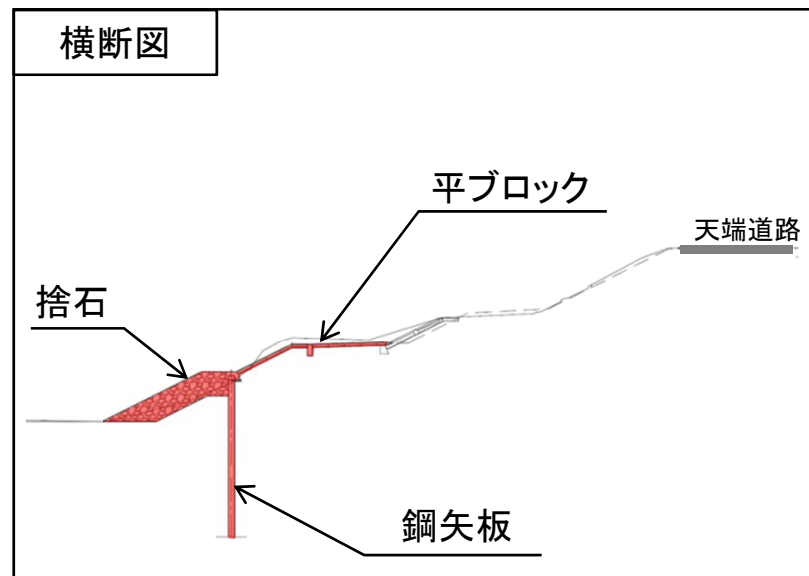


主な事業内容(改修)【低水護岸】

- 高水敷の幅が狭く、洪水で堤防が侵食されてしまう危険性がある区間において、低水護岸を整備して侵食防止対策を行っています。

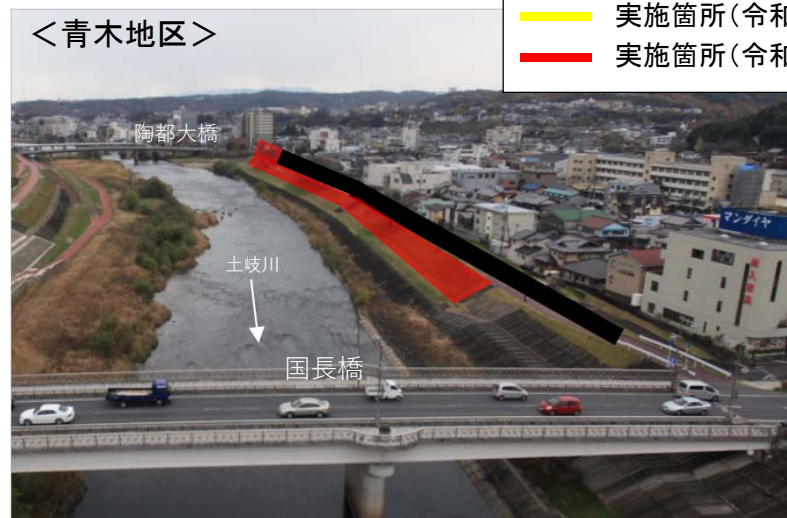


- 実施済み
- 実施箇所(令和元年度補正予算)
- 実施箇所(令和2年度予算)



主な事業内容(改修)【堤防整備】

- 小田井地区、山田地区、上条地区、青木地区において堤防整備を行い、堤防の安全性を向上させます。

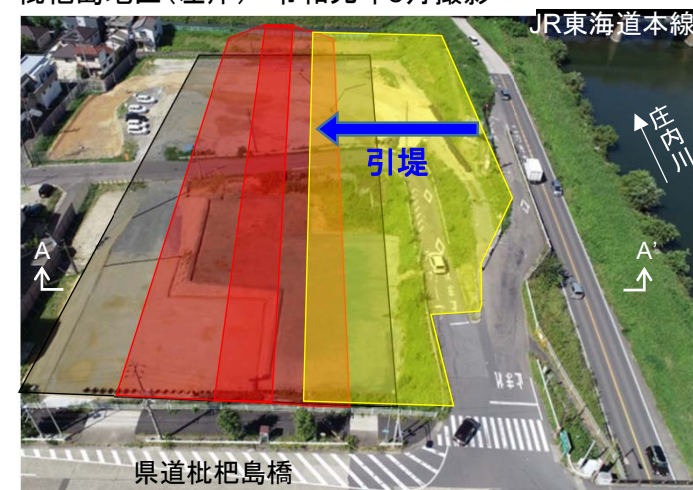


主な事業内容(改修)【特定構造物改築事業】

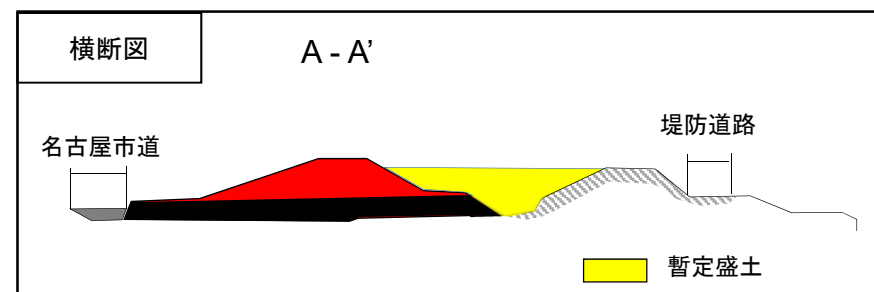
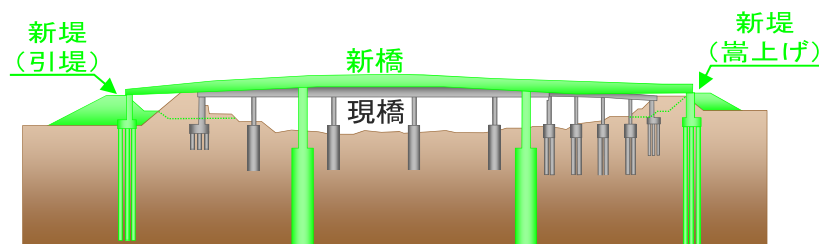
- 枇杷島地区の河川狭窄部を解消するため、堤防を民地側に引いて川幅を広げています。また堤防を引く区間にある橋梁の架け替えが必要となるため、橋梁管理者と協議を進めています。



枇杷島地区(左岸) 令和元年8月撮影



標準的な施工断面
(県道枇杷島橋改築)



主な事業内容(環境)

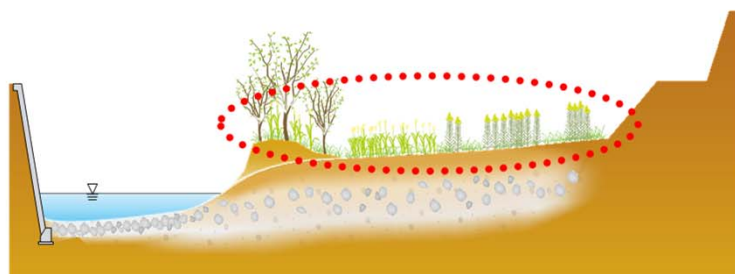
- レキ河原固有植物、浅瀬に生息するアカザ(絶滅危惧種Ⅱ類)などの再生を図るため、陸地化した箇所等の切り下げを行います。



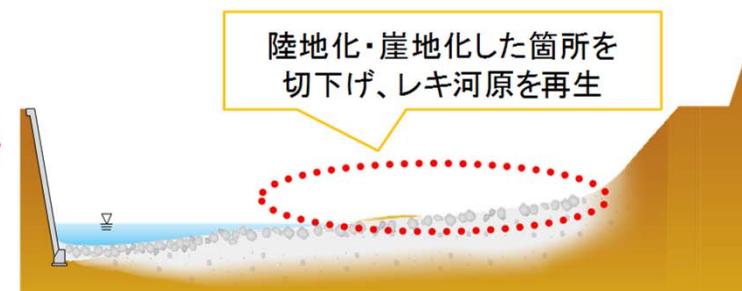
アカザ
(絶滅危惧種Ⅱ類)

水の比較的きれいな河川の中流から上流の
瀬の石の下や間に生息し、主に夜間に活動する。

●レキ河原再生前のイメージ



●レキ河原再生後のイメージ



令和2年度 事業実施箇所 位置図(河川・小里川ダムの維持管理)



主な事業内容(維持管理)

- 河川巡視や点検により、堤防や樋門・樋管などの河川管理施設の異常・危険箇所を日常的に把握し、老朽化した施設を計画的に維持修繕を行います。また、不法投棄・不法占用などの不法行為の防止や河川の安全な利用のためにパトロールを行います。
- 出水に備え、堤防の異常を確認するために、堤防の除草(2回/年)を行います。異常を確認した場合には、速やかに補修工事を行います。
- 「防災・減災、国土強靱化のための3か年対策」として河道内の樹木伐採を行うとともに、公募による伐木の無償提供をHPで広く周知し、地域と協働して進めることによりコスト縮減に取り組めます。
- 「災害からの復旧・復興と安全・安心の確保」(令和元年度補正予算)として、水文観測・監視施設の更新等を行います。
- 出水時には、河川巡視を実施し、法崩れなどの異常箇所を早期に把握します。
- 水門、樋門のゲートの確実な操作により内水被害の防止・軽減を図ります。



堤防法面管理(除草)



河川巡視
(不法投棄早期発見)



堤防点検(異常把握)



法面補修



河道内の樹木伐採(施工前)



河道内の樹木伐採(施工後)

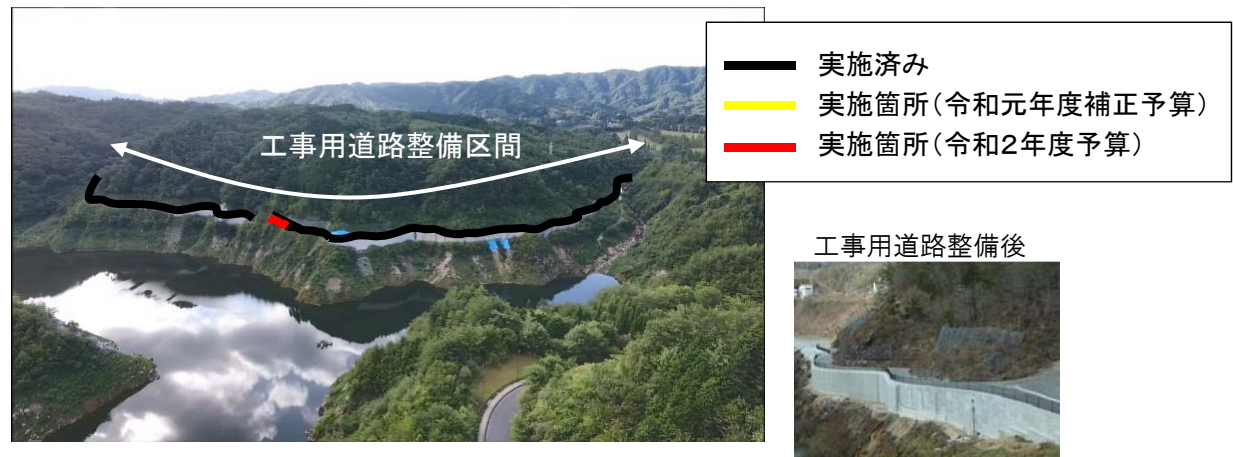


コスト縮減【伐採木の配布】

主な事業内容(小里川ダム)

- 今年度は、通常のダム管理に加え、貯水池の法面崩壊対策及び、法面崩壊対策に必要となる工事用道路の整備を継続実施するとともに、重要インフラの緊急点検結果に基づき放流警報設備の改良等を実施する。

工事用道路整備（貯水池の法面の崩壊対策）



放流中の小里川ダム



堤体一般開放及びダム見学



- ・ ダムの構造や役割について理解して頂くため、堤体内部を一般に開放。(土日、祝祭日含む)
- ・ 普段見られない操作室やダムのゲートなどが見学できる見学会などを開催。

洪水調節施設

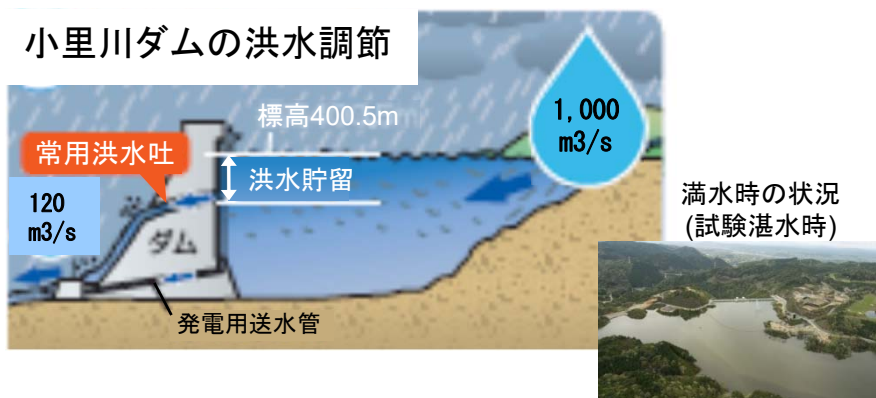
小里川ダム(多目的ダム)

平成16年完成

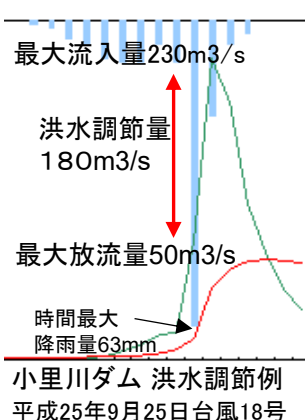
小里川、土岐川、庄内川を洪水から守ります。
貯留水を利用して発電や川の環境を守ります。

ダム地点の計画高水流量 $1,000\text{m}^3/\text{s}$ の内
 $880\text{m}^3/\text{s}$ を調節(貯留)し $120\text{m}^3/\text{s}$ の放流を行い
川の増水を緩和し洪水から守ることができます。

小里川ダムの洪水調節



位置	恵那市、瑞浪市
堤高	114m
集水面積	55km^2
湛水面積	0.55km^2
総貯水容量	$15,100\text{千}\text{m}^3$
有効貯水容量	$12,900\text{千}\text{m}^3$



小田井遊水地

小田井遊水地は、平時は名古屋市の都市公園として利用していますが、洪水時には庄内川の水を流入させて、庄内川を洪水から守る洪水調節施設です。



洪水時(H12.9東海豪雨)

位置	名古屋市西区 山田町
面積	約42ha
容積	約140万 m^3
水門	1箇所
越流堤	190m

東海豪雨相当の洪水
に対して最大で毎秒
 100m^3 を遊水地に流
入させて、庄内川の水
位を下げます。

防災施設



清須市庄内川防災ステーション
『みずとぴあ庄内』
(14.0k 右岸付近)

下之一色防災拠点
(3.4k 右岸付近)

土岐防災拠点
(56.3k 右岸付近)

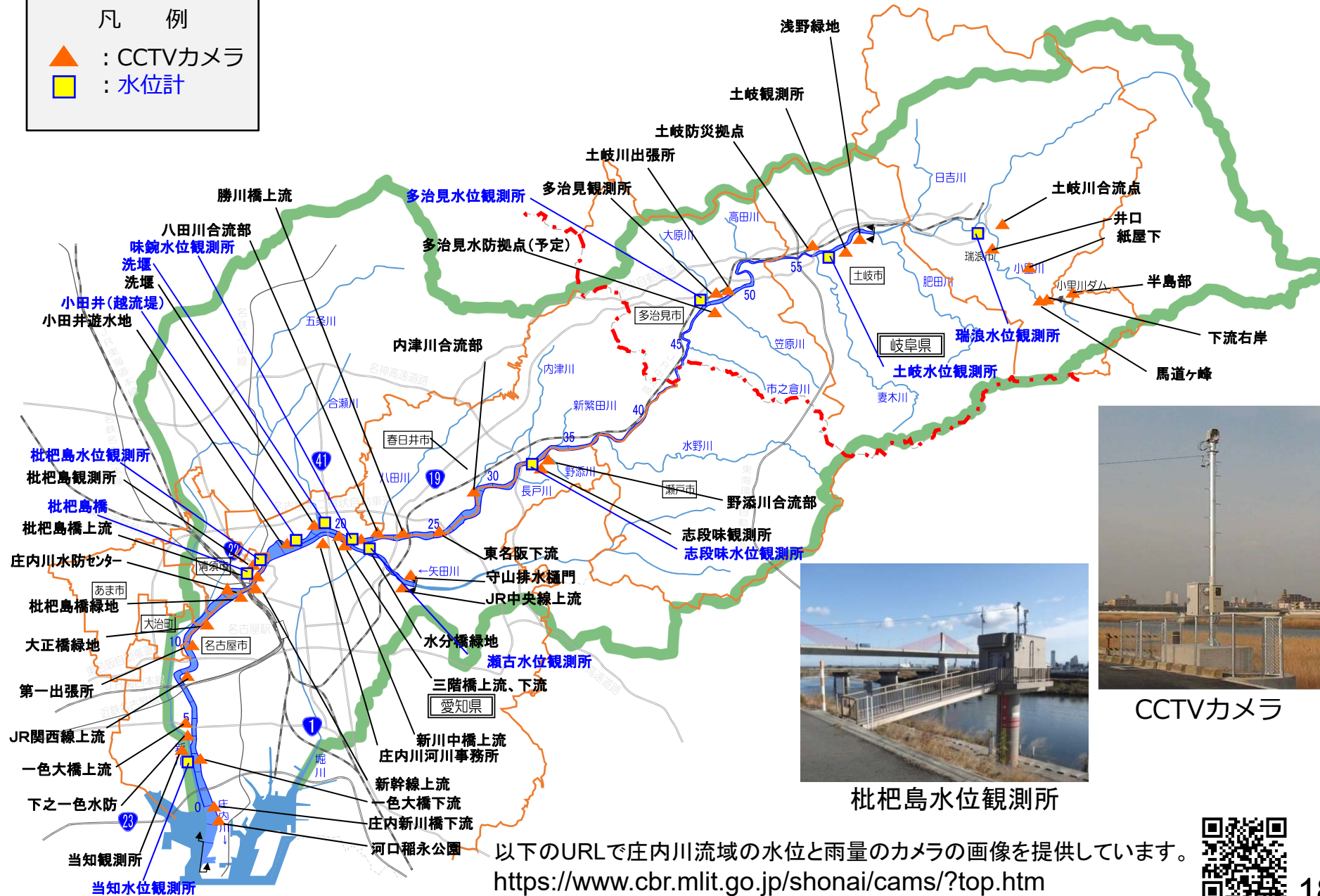
脇之島防災拠点(整備中)
(47.4k 左岸付近)



河川情報

凡 例

 : CCTVカメラ
 : 水位計



以下のURLで庄内川流域の水位と雨量のカメラの画像を提供しています。
<https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/cams/?top.htm>



防災・危機管理

【協議会】土岐川・庄内川の水害から命を守る会議

（水防法第15条の9に基づく大規模氾濫減災協議会）

土岐川、庄内川が氾濫した場合の水害による被害の軽減に資する取組を総合的かつ一体的に推進するために必要な協議を行うものとし、「水防災意識社会」の再構築を目的とする。

【幹事会】

庄内川洪水予報連絡会

庄内川水防連絡会

幹事会（福祉部局と水防災部局の合同会議）



「土岐川・庄内川の水害から命を守る会議」



幹事会（福祉部局と水防災部局の合同会議）

【構成機関】

岐阜県、愛知県、多治見市、瑞浪市、恵那市、土岐市、名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、稲沢市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大治町、蟹江町、海部地区水防事務組合、庄内川河川事務所、岐阜地方気象台、名古屋地方気象台、陸上自衛隊第10師団、中部管区警察局、岐阜県警本部、愛知県警本部

庄内川流域：5年間で達成すべき目標

「庄内川流域の減災に係る取組方針（平成28年8月策定）」

■ 『人命被害ゼロ』

的確かつ迅速に住民が避難行動できるよう、ソフト対策の取組みを重点的に展開

■ 『社会経済被害の最小化』

洪水はん濫を未然に防ぐ対策により、できる限り氾濫を防止するとともに、万一氾濫が発生した場合も、社会経済活動への影響を最小化するための取組を重点的に展開

※ 社会経済被害の最小化・・・水害による社会経済を軽減し、早期に経済活動を再開できる状態

地域連携

河川を利用したこどもたちの 環境教育・防災教育の支援

環境 教育

川遊びを通じて河川の環境や
安全な利用を学ぶ活動を支援

防災 教育

災害時に自分や家族の命を守
るために必要な防災知識を学
ぶ教育を支援

環境教育

小学生、園児等を対象に
年間約20回実施、参加者約900人を支援



タモ網を使ったガサガサ調査 透視度計を用いた水質調査

防災教育

自然災害から命を守るために重要な防災教育を支援



ハザードマップで各自が自分の家を確認し
早めの避難の重要性について学習

土岐川・庄内川 河川協力団体・アダプト活動団体

河川協力 団体

土岐川・庄内川で自発的に河川の
維持、河川環境の保全等の活動
を行う11団体を支援

アダプト 団体

土岐川・庄内川でより良い河川環
境を実現するために自主的に活
動する沿線の市民や企業、学校
の40団体をサポート

河川協力団体

河川管理者の指定した団体が、河川の維持
管理、環境保全に関する活動



協働で小田井床止め(名古屋市) 藤前干潟クリーン大作戦
に棚田式魚道設置 (毎年春・秋実施)

アダプト活動団体

身近な場所で自主的に市民活動
(河川美化・清掃、環境教育等)



河川敷グラウンドでゴミ拾い こども達に環境教育

地域の建設業団体による取組 【庄内川災害対策協力会】

災害対策協力会は、36の建設会社
が沿川に暮らす地域住民の安全・安
心のため、庄内川で災害が発生した
場合に緊急対策等に協力する団体

災害時 の活動

災害対策車両の運転・操作
し、職員とともに被災地で活
動を実施

平常時 の活動

災害時の活動に備え、平常時
から流域市民とコミュニケーショ
ンを図る活動も実施

災害時の活動



阿武隈川で排水作業(宮城県) 阿武隈川で照明点灯(宮城県)

平常時の活動



地元自治会と協働で
河川清掃を実施

環境教育の場「子どもの
水辺」を整備

東海豪雨20年実行委員会

今年は、東海豪雨から20年です。

東海豪雨を振り返り、地域とともに水災害に強い都市づくりをめざすために、関係機関で「東海豪雨20年実行委員会」を組織しました。

共通するロゴマークを活用し、様々なイベント等を通じて、「自らの命は自らで守る」という意識の重要性を地域で一体となって考えていきます。



■構成組織：15機関

愛知県、名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、稲沢市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大治町、名古屋市北区、名古屋市西区、名古屋地方気象台、庄内川河川事務所



令和元年東日本台風が庄内川流域を直撃していたら

- 大型の台風19号が庄内川流域を直撃していたら、東海豪雨やH23.9洪水の規模を上回る想定最大規模に匹敵する大雨となっていた可能性。

※雨域を移動させただけの単純な試算

■ 枇杷島地点(清須市西枇杷島地先)上流域を直撃した場合

24時間*累計雨量	
東海豪雨	353mm
台風19号が庄内川流域を直撃した場合	511mm
想定最大(L2)規模	578mm

約1.4倍

ほぼ同等

* 庄内川の洪水に影響を与える降雨の時間

■ 多治見地点(多治見市豊岡地先)上流域を直撃した場合

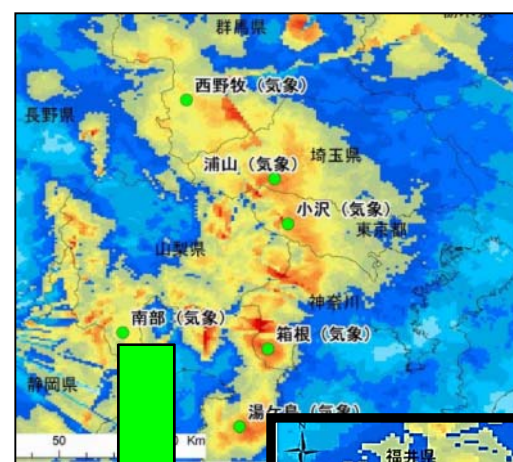
24時間*累計雨量	
H23.9洪水	220mm
台風19号が庄内川流域を直撃した場合	587mm
想定最大(L2)規模	637mm

約2.7倍

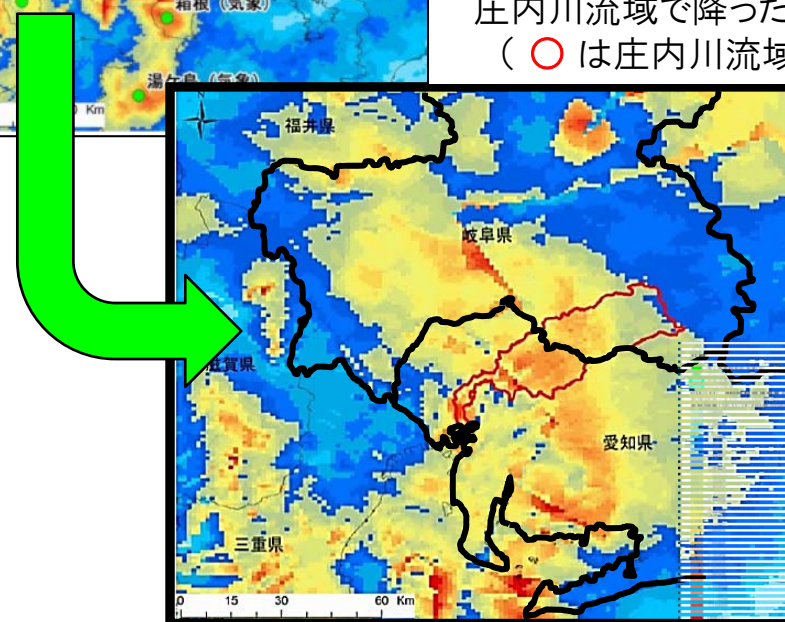
ほぼ同等

* 庄内川の洪水に影響を与える降雨の時間

■ 国土交通省レーダ雨量(R1.10.11 0時~10.15 0時)



■ 台風19号の大雨が庄内川流域で降った場合
(○は庄内川流域)



愛知県区間の浸水想定区域(想定最大規模)

浸水想定区域図(想定最大規模)では・・・

- ・決壊箇所から平野部に広がるように氾濫し、鉄道駅(JR駅)等が浸水する等、ライフラインに大きな影響が生じる。
- ・名古屋駅は約3m浸水し、駅へのアクセスや駅からの移動が困難。
- ・1階部分が浸水する公共施設が存在する。

被害諸量(堤防決壊) (想定最大規模)

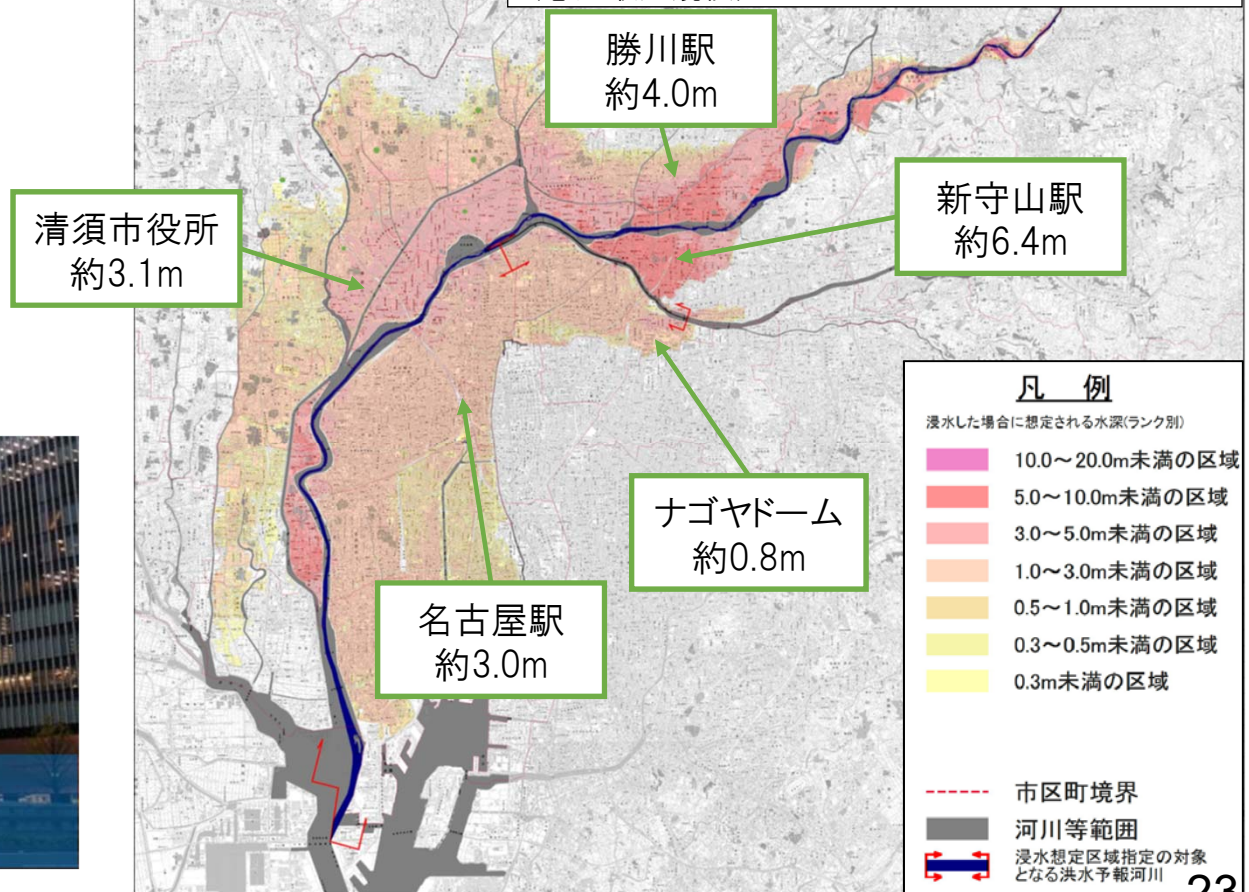
浸水面積	約1.6万ha
被害人口	約112万人
被害額	約21兆円
浸水家屋数	床上 約44万戸 床下 約4万戸

※愛知県内全域



※名古屋駅前の浸水イメージ

庄内川水系庄内川・矢田川 洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)



岐阜県区間の浸水想定区域(想定最大規模)

浸水想定区域図(想定最大規模)では・・・

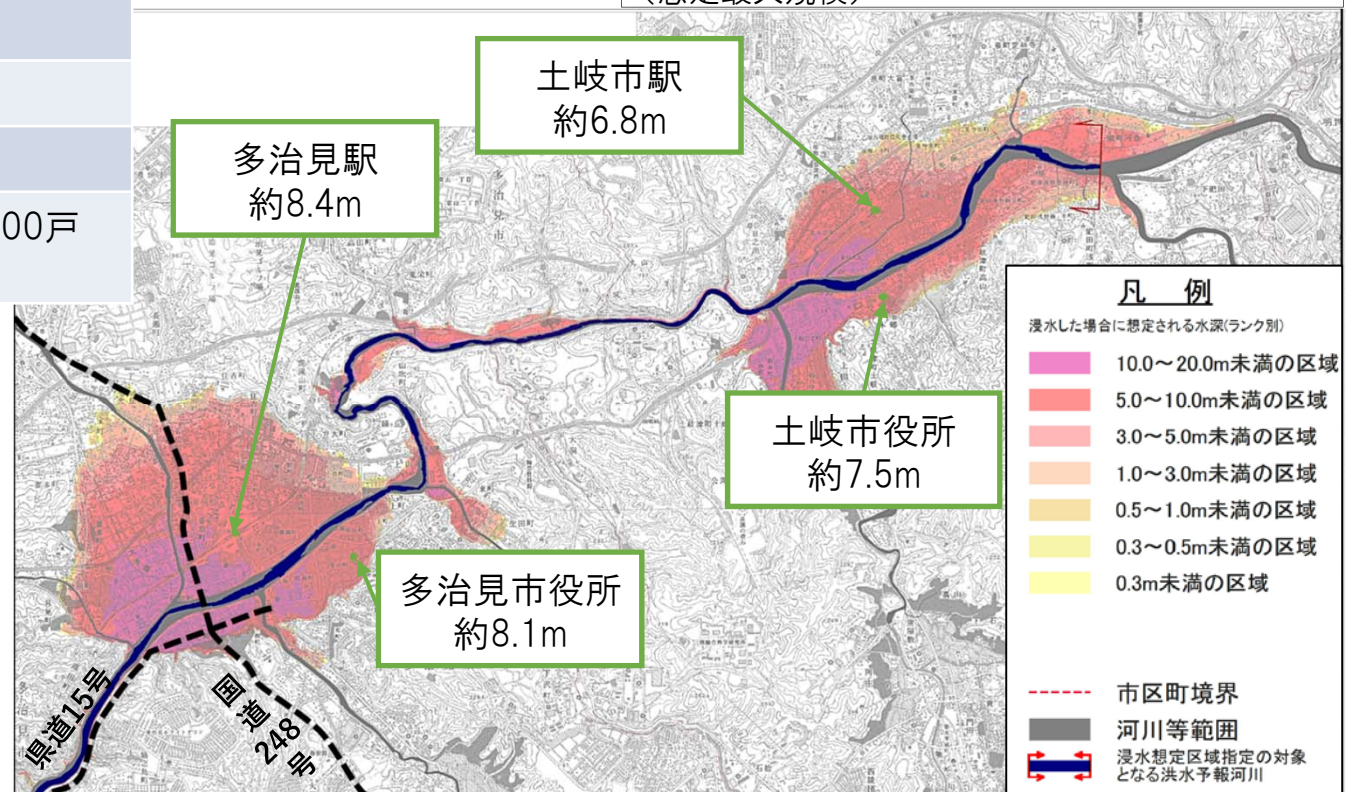
- ・岐阜県区間において、国道248号や県道15号(名古屋多治見線)等の主要道路が浸水する等、ライフラインに大きな影響が生じる。
- ・多治見駅は約8.4m、土岐市駅は約6.8m浸水し、駅へのアクセスや駅からの移動が困難。
- ・1階部分が浸水する公共施設が存在する。

被害諸量(堤防決壊) (想定最大規模)

浸水面積	約1000ha
被害人口	約3万人
被害額	約1.4兆円
浸水家屋数	床上 約1万2,000戸 床下 約240戸

※岐阜県内全域

庄内川水系庄内川(土岐川) 洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)



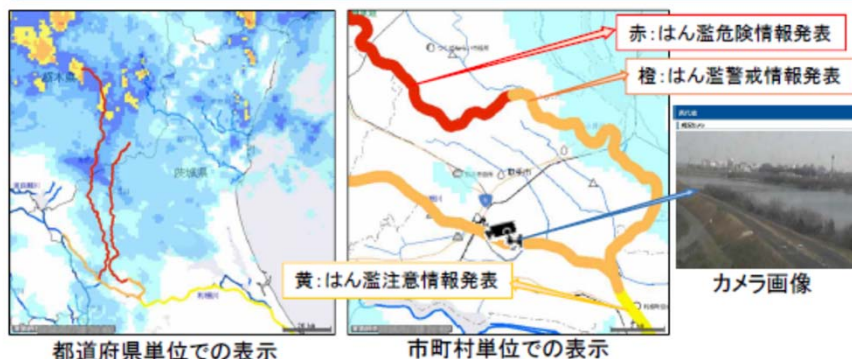
川の防災情報の紹介

川の防災情報

- 身近な河川に関する「降雨」、「河川の水位」、「河川の予警報」などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです。

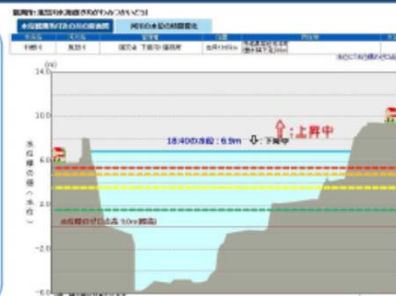
川の水位や雨の現在の状況がわかります。

- 水位の変化に応じて予警報が発表されると川の表示の色が変わります。
- カメラのアイコンをクリックすると、現在の川の状況をカメラ画像で確認することができます。
- レーダーによる雨の状況もわかります。



川の水位で現在のはん濫の危険性がわかります。

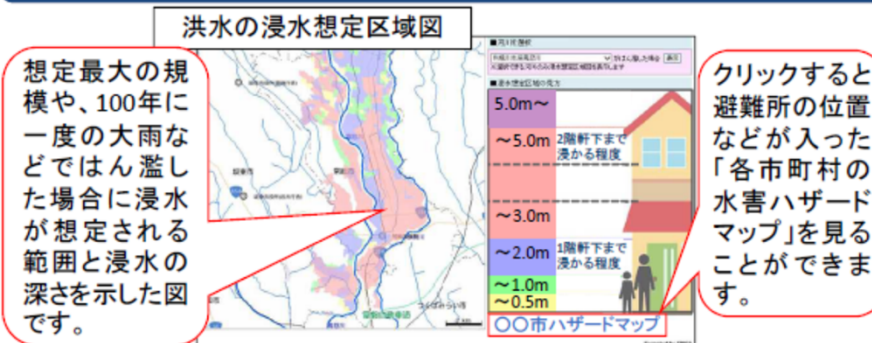
- 川の水位が上昇している時は水位情報と共に「↑:上昇中」の表示がされます。
- 近くの川の水位が高いほど、身近ではん濫する可能性が高まります。
- はん濫の危険性が高くなっている川の近くでは、身の安全の確保を図るなど、適切な防災行動をお願いします。



川の水位の凡例

はん濫危険水位	河川がはん濫する恐れのある水位
避難判断水位	避難情報発表の目安となる水位
はん濫注意水位	河川のはん濫の発生を注意する水位
水防団待機水位	水防団が待機する目安となる水位

洪水の浸水想定区域図で、仮にはん濫したらどこがどのくらい浸水する危険性があるかがわかります。



川の水位に応じた予警報の詳細な情報も見ることができます。



いつも持っているスマートフォンで川の防災情報を見ることができます。



川の防災情報スマホ版

川の防災情報

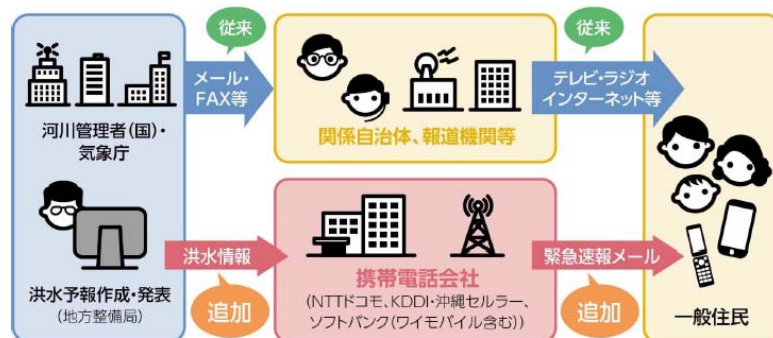


避難に関する情報の紹介

洪水情報のプッシュ型配信

- 大規模洪水により、レベル3相等以上（河川氾濫の恐れが高いとき、堤防が決壊したときなど）のときに、携帯電話を通じてプッシュ型で情報を配信

洪水情報のプッシュ型配信イメージ



メール文面(例)

【件名】河川氾濫のおそれ

警戒レベル4相当
こちらは国土交通省中部地方整備局です

内容：庄内川の枇杷島観測所（清須市）付近で水位が上昇し、庄内川が氾濫するおそれのある氾濫危険水位に到達しました

行動要請：防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください

本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります

観測所名	配信対象エリア
枇杷島	名古屋市東区、北区、西区、中村区、中区、熱田区、中川区、港区、北名古屋市、あま市、大治町、蟹江町、一宮市、稲沢市
志段味	名古屋市北区、西区、守山区、瀬戸市、小牧市、春日井市、豊山町、清須市、北名古屋市、あま市
多治見	多治見市
土岐	土岐市、多治見市
瀬古	名古屋市東区、北区、西区、中村区、中区、熱田区、中川区、港区守山区、千種区

プッシュ型配信



逃げなきゃコール

- 離れた場所に暮らす高齢者等の家族に危険が差し迫った時に、直接電話をかけて避難行動を呼びかける行動を支援するツール「逃げなきゃコール」
- アプリに予め地点を登録しておくと、（自分がそこにいなくても）その地域が危険なときに情報が入手可能。



逃げなきゃコール



◆ 国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所

〒462-0052 名古屋市北区福德町5-52

TEL : 052-914-6711(代表) FAX : 052-915-5093

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/>

総務課 TEL 052-914-6711

経理課 TEL 052-914-6712

用地課 TEL 052-914-6910

工務課 TEL 052-914-6912

管理課 TEL 052-914-6714

占用調整課 TEL 052-914-6935

調査課 TEL 052-914-6713

地域連携グループ TEL 052-914-6924

◇庄内川第一出張所

〒453-0862 名古屋市中村区岩塚町西起168

TEL:052-411-2539

◇庄内川第二出張所

〒462-0016 名古屋市北区西味鏡2-301

TEL:052-901-5944

◇土岐川出張所

〒507-0042 岐阜県多治見市前畑町1-39-1

TEL:0572-23-8505

◇小里川ダム管理支所

〒509-7606 岐阜県恵那市山岡町田代1565-21

TEL:0573-59-0056

